



第79回 ー第5章 「常に進歩をめざすところに生きがいがある」(その8)ー

★花のある食卓、香気ただよう人生

一輪の花が、今私の目の前で咲いている。

花に手を添えて、その芳香を吸い込む。その香りに潜む自然の息吹を吸って心は高められる。

信念を持つことは花の香りをかぐのと同じである。信念の庭に咲いている誠実、希望、愛の甘美な香気を楽しむ、それが信念である。

私たちの食卓に美しく咲く花を、いつも飾っておけるだけの生活のゆとりを確保するために努力したいものである。美しい花は積極思考型の人々に似ている。この人たちは一日を明るくする色彩を持っており、彼らが立ち去ったあとには、喜びの余香がただよう。

喜びをふりまいて他の人々の一日を明るくしてあげる花のような人間に、なれるであろうか。

今、置かれている場所で、花のように咲く人間になるのだ

それには道すがら花の香りを探し求めるように、何かにつけて積極的に考える習慣を身につけなければならない。

神はそれぞれの花に芳香と美しい色彩を与えられた。だがこの世でいちばん美しい花は積極思考の習慣である。しかもそれは無料である。

花のように美しい毎日を作り、花のような美しい人生を作ろう。

そのためには、毎日毎日、全力で生きること、そして、正しい信念を持つことである。

★パイオニア・スピリットでひたすら前方を見続けよう

一番偉大な積極思考型の人間は誰だろう・・・農夫こそ偉大な積極思考型の人間ではないか。

農耕は根気のいる仕事である。土を砕き、地ならしが終わると貴重な種をまく。アメリカのプレーリーの大草原が偉大な農地に変わってゆく・・・ひたすら前を向いて前進する。

そんな人でなければ目標を達成することはできない。信念のある人はしっかり目標を見据え、ためらうことなく前進する。

信念を持ち続けよう・・・ひたすら前方を見続けよう・・・

今すぐ、大地を耕し始めよう。決して振り向いてはいけな

「仕事を始めてから後ろを振り向く人は成功できない」のだ。もはや前進しかない。もし方向が間違っている、信じて進めば自然に修正される。真面目に熱心に努力すればそうなる。

だから、ひたすら前を向いて進むのだ。そうすれば、必ず道が拓ける。

<MIKO>

参考文献：Tough Minded Faith For Tender Hearted People by Robert H Schuller より